

令和7年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」について

1 趣旨・目的

近年、青少年のスマートフォン等のインターネット接続機器の利用が急速に進んでおり、多くの青少年が SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)等を利用するようになっている。

一方、こうした機器の長時間利用による生活習慣の乱れや、不適切な利用により、思いがけず他人のプライバシーを侵害してしまったり、青少年が犯罪の被害者や加害者となってしまうたりするケース、SNS を利用した誘い出しにより、青少年が犯罪被害に巻き込まれたり、闇バイトに加担してしまったりする事例等、深刻な問題も発生しているところである。

未来を担う青少年が、このようなリスクに対する適切な対応を理解した上で、スマートフォンや SNS 等を正しく利活用できる環境を整えることが非常に重要となっている。

このような認識の下、青少年がインターネットの利用に起因する犯罪やトラブルに巻き込まれることを防止し、スマートフォンや SNS 等を安全・安心に利用できるよう、青少年が初めて自分のスマートフォン等を手にする時期でもある春の卒業・進学・進級の時期に特に重点を置き、インターネット接続機器やサービスを提供する関係事業者と保護者、学校等の関係者が連携、協力し、ペアレンタルコントロールの普及促進（フィルタリング、時間管理機能・課金制限機能等のペアレンタルコントロール機能の利用促進や家庭内ルールづくりの促進）及び青少年のインターネットを適切に活用する能力の向上に重点を置いた啓発活動等の取組を集中的に展開する。

2 実施期間

令和7（2025）年2月～令和7（2025）年5月

3 参加府省庁

こども家庭庁・警察庁・消費者庁・総務省・法務省・文部科学省・経済産業省

令和7年「茨城県フィルタリング普及啓発推進月間」及び「春のあんしんネット・新学期一斉行動」 合同キャンペーン 実施要綱

1 目的

近年のGIGAスクール構想の進展をはじめとしたICT環境の整備等によって、インターネット利用は日常生活の一部となっており、また、多くの青少年が幼いうちからSNSやオンラインゲーム等を利用するようになっている。

インターネットの利用は大変便利な反面、長時間利用による生活習慣の乱れ、不適切な利用による犯罪被害、他人のプライバシーの侵害など、青少年に深刻な影響を与えることが懸念される。

このようなことから、青少年が初めてスマートフォン等を手にすることの多い2月・3月の進学時期を「茨城県フィルタリング普及啓発推進月間」として、インターネット上の有害情報から青少年を守るフィルタリングについて、保護者をはじめ青少年を取り巻く関係者の理解を深める普及啓発活動を集中的に実施する。

※「春のあんしんネット・新学期一斉行動」

こども家庭庁や総務省をはじめとした関係府省庁により、フィルタリングの推進及びインターネットリテラシーの向上に重点を置いたスマートフォンやソーシャルメディア等の安全・安心な利用のための啓発活動等の取組を集中的に展開（2月～5月）

2 協力依頼先

茨城県教育委員会、茨城県警察、総務省関東総合通信局、（一社）安心ネットづくり促進協議会、（公社）茨城県青少年育成協会、茨城県メディア教育指導員連絡会

3 実施日

令和7年2月から令和7年5月

4 実施内容（予定）

- ①県庁広報コーナーでのパネル展示（令和7年2月27日～3月7日）
- ②各主体による保護者や関係者への周知
- ③啓発動画の放映
- ④啓発画像の掲載及びアナウンス

5 参考

③活動の様子（啓発動画放映）



※毎年、総務省が作成しているインターネット利用に関する動画を、鹿島サッカースタジアムにて放映。（例年3月～5月に放映。）

④活動の様子（啓発画像）



以下のような内容を、鹿島サッカースタジアムにてアナウンス予定。

【3月用】

茨城県からのお知らせです。

近年、I C T環境の整備等によって、インターネット利用は日常生活の一部となっています。

一方で、インターネットを介して子どもが有害な情報に触れたり、犯罪に巻き込まれたりすることもあります。

このため、茨城県では子ども達が初めてスマートフォン等を手にすることが多い2月3月を、「フィルタリング普及啓発推進月間」として、フィルタリングの利用を進めています。

子ども達の安全安心なインターネット利用のために、インターネット上の有害な情報から守る「フィルタリング」を利用しましょう。

【4・5月用】

茨城県からのお知らせです。

近年、I C T環境の整備等によって、インターネット利用は日常生活の一部となっています。

一方で、インターネットを介して子どもが有害な情報に触れたり、犯罪に巻き込まれたりすることもあります。

子ども達の安全安心なインターネット利用のために、インターネット上の有害な情報から守る「フィルタリング」を利用しましょう。